

みなかみ町長

新年の挨拶



みなかみ町長
阿部 賢一

新年あけましておめでとうござい
ます。皆さまにおかれましては、希望
に満ちた新春を健やかに迎えのこ
ととお慶び申し上げます。日頃より
町政運営に温かいご理解とご協力を
賜り、心より感謝申し上げます。

いよいよ本年4月、月夜野地区の
古馬牧小学校・桃野小学校・月夜野北
小学校が統合し、「月夜野小学校」が
開校します。昨年は地域の皆さまの
ご理解とご協力を賜り、第1期工事
を着実に進めることができました。
本年は第2期工事を進め、みなかみ
町の特色をいかした学びの場づく
り、地域と連携した学びの拠点づく
りなど、安全・安心な教育環境の整備

を一層推し進めてまいります。こ
もたちが互いに学び合い、地域への
誇りを育む学校として、開校準備を
丁寧に進めてまいります。

昨年3月、みなかみ町は有機農業
の推進を掲げ、オーガニック・ビレ
ジ宣言を行いました。地域資源を循
環させ、環境負荷を抑えた農法「みな
かみスタイル」を推進し、地域内での
堆肥活用や化学肥料・農薬削減への
取り組みを支援することで、学校給
食や観光と連携した地産地消の拡大
を目指しています。これにより、自然
と調和する営みを次世代へ確実に受
け渡すため、農家、事業者、消費者が
支え合う仕組みづくりを進めてまい
ります。

また、ユネスコエコパークの理念
に基づき、水と森林を育て、それらを
「まもり、いかし、ひろめる」という指
針のもと、森林を育む広葉樹産業化
プロジェクトの取り組みを進めてい
ます。昨年4月には新たにスターバ
ックスコーヒージャパン株式会社と
連携協定を締結し、地域の森林資源
や自然環境を活かした持続可能な社
会の実現を目指してまいります。加
えて、地域ぐるみでの「人と自然が共
生するまちづくり」の取り組みや、活
発な環境教育活動が評価され、日本
自然保護協会から「ネイチャーポジ
ティブ自治体認証書」が授与されま
した。今後とも関係者の皆さまと連携

しながら、ユネスコエコパークと調
和した景観づくり、生物多様性に配
慮したネイチャーポジティブなまち
づくりを進めていきます。

昨年、みなかみ町は未来に向けて
大きな一歩を踏み出しました。開業
44年を迎えた上越新幹線・上毛高原
駅周辺の将来的なまちづくりに向
け、6月に「アーバンデザインセンタ
ー(UDC)みなかみ準備室」を設立
し、11月には、まちづくりに関わる
人々が集い意見交換できる拠点を上
毛高原駅前に整備しました。今後は
この場所を活用し、住民との対話を
深めながら勉強会やワークショップ
を継続して開催していきます。

UDCは、株式会社オープンハウ
スグループ、東京大学大学院工学系
研究科、株式会社群馬銀行と連携し
て地域課題の解決に取り組み、「知恵
と実践のハブ」としての機能を持つ
たプラットフォームであり、令和8
年4月に本格設立を予定していま
す。本年度中に未来ビジョンの素案
をまとめ、次年度の策定につなげて
いきます。

昨年10月、みなかみ町は誕生から
20年という大きな節目を迎えまし
た。町民や関係者の皆さまとともに
この喜びを分かち合い、この機会を
契機としてこの町に一層の誇りを持
ち、美しい山々、清らかな水、かけが
えのない森林を次世代へつなぐこと

を胸に刻むため、記念セレモニーを
開催しました。その中で行った、みな
かみ中学校の全校生徒による校歌斉
唱は、会場にお越しの多くのご来賓
や来場者の皆さまから、心に響く素
晴らしい歌であったと称賛のお言葉
を頂戴しました。町内のこどもたち
が一つの学舎に集い、同じ時間を共
有しながらともに成長を重ねていく
姿は、合併の理念が形となった「未来
を照らす希望のかたち」であると、改
めて認識いたしました。

今後も観光と農業の振興、暮らし
の安心、地域内循環の経済を柱とし
て、持続可能な発展を着実に積み重
ねてまいります。こうした取り組み
を進めるにあたり、町民の皆さま、地
域の各団体、農林業や観光業に携わ
る事業者、教育・福祉・医療の関係機
関、企業の皆さま、金融機関、学術機
関、そして国内外の友好都市の皆さ
まのお力添えを賜りつつ、「人と自然
が共生する社会」の実現に向け、連携
を一層深めてまいります。

みなかみ町は、利根川源流を託さ
れた町として、清らかな水と豊かな
自然、受け継がれてきた文化を大切
にし、誰もが自分らしく暮らし、こど
もたちの笑顔があふれるまちを目指
してまいります。新しい年が、皆さま
にとりまして健康と希望に満ちた一
年となりますようお祈り申し上げます。
新年のご挨拶といたします。

みなかみ町議長

新年の挨拶



みなかみ町議会議長
小林 洋

新年あけましておめでとうございます。町民の皆さまにおかれましては、新しい年を迎え、心穏やかに過ごすごしのこととお慶び申し上げます。日頃は議会活動に対し、あたたかいご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。議会を代表して、心からお礼申し上げます。

さて、みなかみ町20周年を迎えた昨年を振り返りますと、本年4月より供用開始となる統合月夜野小学校校舎建設工事や、いはるこども園給食室改修工事といった教育・子育て支援に関する協議、また、老朽化が進む町内の日帰り温泉施設の維持・管理運営など、節目の年にふさわしい多くの課題を議論してまいりました。

昨年12月に設置した「継続的な交流事業のあり方調査特別委員会」では、教育部門に係る交流事業の現状と課

題を議会の立場より調査し、効果も確認できたことから、今後も持続的に実施できるよう、12月議会において報告を行ったところであります。

4月に取得した「ネイチャーポジティブ自治体認証」は、「ユネスコエコパーク」の理念に基づき、全町をあげて「まもる・いかす・ひろめる」を実践するまちづくりの成果であると考えております。それらの取り組みが県外や国外の企業から大きな注目を集め、包括連携協定の締結などに結びついていきます。議会としても、新たな交流人口創出の一環と捉え、今後さらに見識を深め、検証を進めてまいります。

20周年式典では、友好都市協定を結んで13年となる台湾・台南市の副市長および台南市議会議長をお迎えし、盛大に執り行いました。続く11月20日には、台南市議会ホールで友好交流協定を締結し、両市町民の発展に寄与することを目的に、交流の深化に努めることを改めて確認いたしました。台南市議会との協定調印式に招かれたことは、双方の議会にとって意義深い一歩であります。

新年に目を向けると、4月に月夜野小学校が開校します。ご尽力いただいた多くの関係者の皆さまに感謝するとともに、こども達のためのより良い教育環境が実現することを心より願っております。

従来より議会は町との連携において、建設的かつ十分な協議・調整を行いながら、切磋琢磨してまいりました。今後も町民の皆さまの願いや思いに真摯に耳を傾け、「この町に住める幸福」を実感いただけるよう努力を続けてまいります。

結びに、この任期最終年となる令和8年の初めにあたり、任期の総括として、山積する町の課題解決に向け、議員一丸となつて議論を重ね、切磋琢磨しながら町民の皆さまに信頼される議会活動を続けてまいります。引き続きご支援・ご協力のほどお願い申し上げますとともに、今年が幸多き年となりますよう心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年明けまして
おめでとうございます

みなかみ町議会議長
副議長
議員

小林 洋
森 健治
河合 史将
江口 樹
石坂 欣也
牧田 直己
茂木 法志
星野 宗央
鈴木 美香
阿部 清
高橋 久美子
石坂 市郎
高橋 武郎

新年賀謹

